



条幅規定

師範正 石田 一義  
文字の大小、筆脈・氣脈、行の響き合いなど全体の調和もよく、洗練された造形美で都会的な現代性豊かな行書作品。この調子で成家を目指し精進を。期待しています。

条幅随意(臨書)

成家 植井 末美  
原帖をよく観察し、形臨を主とし、無理のない用筆で結体よく、強さの中に余裕さえ感じられる。成家として造像記の做書から更に昇華させることを期待しています。

条幅随意

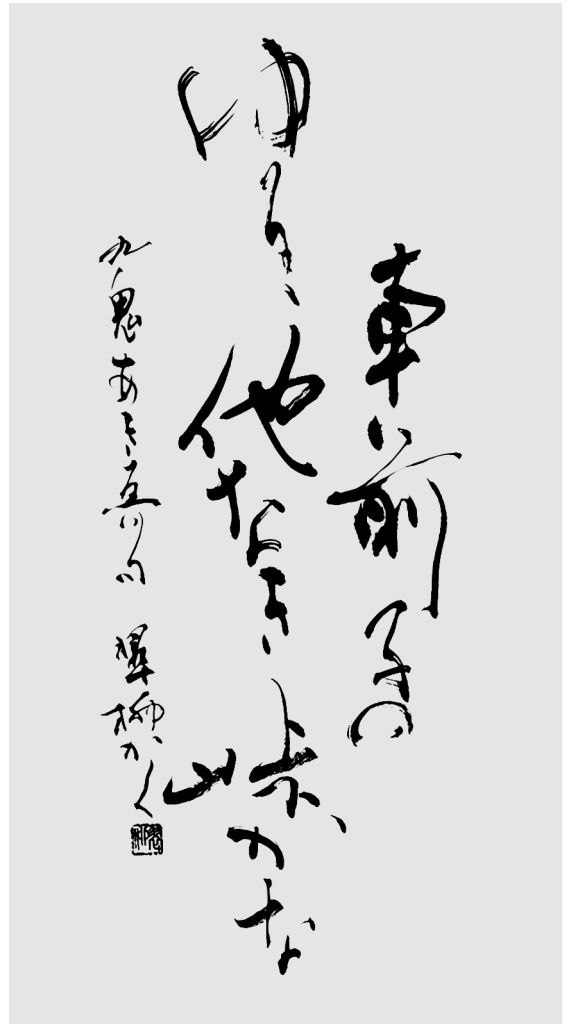
準師範 辻 裕翠  
隷書風の書体・線質を活かし、落ち着いた線と無理のない自然な筆捌きで、余裕さえ感じられる。余白も美しく、凛とした存在感がある。日々の研鑽が今回花開きましたね。



半紙規定

準師範 浜田 悦子

羊毛の長鋒であろうか、  
運腕大きく、筆脈・気脈と  
も無理なく自然で、線に伸  
びやかさもあり、結体もバ  
ランスよく書けた快作。



半紙随意

準師範 森 小筑

作品は、技術と心(精神)  
の融合がなければ感動を呼  
ぶ作品にはなりません。今  
回はその融合バランスが調  
和し、被災にも負けず、味  
わいのある佳品です。



半紙随意(臨書)

成家 秋永 春霞

少し滲みが気になるが、  
自信を持った迷いのない筆  
捌きで、浮ついた所もなく、  
安定した確かな技術力が窺  
え、書の楽しさも伝わる。

半折1/2縦

師範 重富 翠柳

心を躍らせ、意のままに筆が  
躍動し、本文の振幅の利かせ方、  
細字・落款・印の大きさ、余白  
の調和など、大胆且つ繊細で感  
性の豊かさに脱帽する。この線  
を大切に更に精進を。



学生部条幅 (1/4)

中三 準六段 山口 舞桜  
どっしりと厚みのある線で堂々と書けています。勉強との両立立派です。『継続は力なり』という気持ちでこれからも頑張ってください。期待しています。

田崎 美羽 笠 晃輔 森 絢音

小二 準四級 小三 3級  
ほんしいつばい き本のふでづかにげんきよくか いがしっかりとできています。力強い線で元気がよく伸びやかな作品が書けましたね。名前もとても上手です！

岡田 純佳 宮下 乃葉 谷口 杏董

小四 2級 小五 六段  
本文・名前ともに完成度の高い作品です。お手本をよく見て、丁寧に書けています。しっかりと練習ができています。目指してがんばってください。

木原 羽菜 宮本 詩 鹿田 彩花

小六 六段 中一 五段  
さすが上位有段者の作品です。いつもながら上手な作品ですがまだまだ力のあまる人だと思いきです。今後、さらに期待します。

吉村そよか 小一 準2級

吉村そよか 小一 準2級  
むずかしいかだいでしたが、しっかりとれんしゅうのできたりつばなさくひんです。これからもれんしゅうをがんばってください。

小四 準二段  
力強い線で元気がよく書けています。今後は、『ハライ』『ハネ』を丁寧に書くことさらに良くなると思います。期待しています。

小五 準四段  
漢字と平仮名のバランス、そして形良く書けています。日頃の練習が一番大切ですね。この調子でこれからもがんばってください。

中一・三 六段  
お手本の細部までよく観察し、練習の出来た明るい作品です。今後は、名前の練習にも力を入れ、特待生を目指して頑張ってください。

# 硬筆部最優秀作品

(9月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

きつねのこは、り  
ようてをポケッ  
トにつっこんで  
こっこりしました  
まえはまなみ

わたしのしごとは  
どうぶつ園の中を  
見回ることから  
はじまります。  
おぎ原光太郎

グループに分かれ話し  
合いの様子を見て、上手  
な話し合いの進め方に  
ついて考えましょう。  
梅田紗和

グループに分かれ話し  
合いの様子を見て、上手  
な話し合いの進め方に  
ついて考えましょう。  
西谷かほ

点字は、ルイブリライユと  
いう人が考え出したもの  
です。日本では五十音に  
組みかえて使っています。  
吉田主爽

点字は、ルイブリライユと  
いう人が考え出したもの  
です。日本では五十音に  
組みかえて使っています。  
石井りん

そのよく年も、残雪は大群を  
率いてやって来ました。そして、  
例によって、ぬま地のうちでも  
見通しのきく所をえさ場に  
選んで、えをあさるのでした。  
笠舞彩

「かわせみだ。子どもらのかには、  
首をすくめて言いました。お父さ  
んのかには、遠眼鏡のような両  
方の目をあらんかぎりのばして、  
よくよく見てから言いました。  
前田乃亜

雨もやみ、日は高く昇って、そろそろ  
暑くなってきた。メロスは額の汗を  
拳で払い、「こまで来れば大丈夫  
もはや故郷への未練はない。妹たち  
は、きつとよい夫婦になるだろう。  
小嶋凜々子

雨もやみ、日は高く昇って、そろそろ  
暑くなってきた。メロスは額の汗を  
拳で払い、「こまで来れば大丈夫  
もはや故郷への未練はない。妹たち  
は、きつとよい夫婦になるだろう。  
高橋来夢

先日、卒業以来の先生との再会夢の  
ようだった。学生時代の楽しかった  
授業のとき、運河のそばに立つ門に駆け  
こんだとき、食堂の美味いメニューのこと  
懐かしい花が咲きまわった。  
気が付けばあの頃の先生の年齢を超えて  
いた私たち。先生のように素敵に歳を重ねて  
いきたいと思えます。いつまでもお元気で。  
福祉

地球は未来からの預かりものという。  
始末のつかぬ使用済みの核燃料など  
これ以上、子孫にツケ回したくない。  
昨日は職場の棚から団扇を引っ張り  
出し、風をもらって仕事をした。  
木下美鳳

前浜 なみ

荻原光太郎

梅田 紗和

小一 準7級  
マスいっぱいに  
げんきよくかけ  
ています。カタ  
カナも、しっか  
りれんしゅうが  
できています。  
これからが  
ばつてくたさい。

小二 準3級  
むずかしいッペ  
ンをしようずに  
つかって、一字  
づ、お手本をよ  
く見て、ていね  
いに書けていま  
す。名前もとて  
もしようずです。

小三 1級  
明るくすつきり  
とした線できり  
も形よく伸びや  
かに書けていま  
す。今後は、漢  
字よりも平かな  
を小さく書きま  
しょう。期待大。

西谷 かほ

吉田 主爽

石井 りん

小三 準2級  
お手本をよく見  
て、一字一字し  
っかりと書けて  
います。本文か  
ら名前まで、集  
中力を切らさず、  
よく練習のでき  
た作品です。

小四 準2級  
気のこもった強  
い線で、お手本  
をよく見て、一  
生けん命に練習  
している様子が  
作品に表れてい  
ます。今後、さ  
らに期待します。

小四 6級  
温か味のある線  
で伸びやかに書  
けています。上  
位の有段級者に  
も負けない力を  
持っています。  
今後、さらにな  
らばつて下さい。

笠 まいあ

前田 乃亜

小嶋凜々子

小五 三段  
お手本をよく見  
て丁寧に形良  
く書けています。  
今後は、もう少し  
大きく書くと  
伸びやかさが増  
すと思います。  
がんばつてね!

小六 準四段  
ペンを上手に  
使い、初めから  
名前まで集中力  
を切らさず、し  
っかりと書けて  
います。さらに  
上段位を目指し  
てがんばつてね。

中学 特待生  
大人顔負けの完  
成度の高い作品  
です。さすが「特  
待生」ですね。  
今後は一般部へ  
も挑戦し、頑張  
つてください。  
期待しています。

高橋 来夢

大門 福祉

木下 美鳳

中学 準特待生  
明るくすつきり  
とした線できり  
も形よく伸びや  
かに書けていま  
す。今後は、抑  
揚の変化と大小  
の変化を意味し  
立体感のある作  
品を期待します。

一般 準師範  
無理のないペン  
捌きで、伸びや  
かに書けていま  
す。今後は、抑  
揚の変化と大小  
の変化を意味し  
立体感のある作  
品を期待します。

一般 準師範  
自己のリズムで  
気負いなく伸び  
やかに書かれて  
いて、とても安  
定感のある見事  
な作品です。日  
頃の努力の賜物  
だと思えます。